

科目	自分づくりゼミⅡ	担当	加藤(知)、岸、日下部、神野、高崎、高須、田中(信)、野場、比留間、(新任)	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

大学における学習は、専門の知識や技術を身につけるための学習だけではない。人と世界に関わる様々な事柄や考えに触れ、人々を深く理解し尊び、幅広く物事をとらえ、自分の考えを表現し、自分自身についての理解を深めるなど、社会と真摯に向き合える「自分づくり」のための学習がある。自分づくりゼミは、このような学習の場を提供する。それによって、個々の学生が「自分自身に向き合える」人となるよう支援する。

自分づくりゼミⅡでは、自分づくりゼミⅠの学びを通じて得た気づきを踏まえて、日本に生き大学生として学ぶ一人の人間として、自分と自分を取り巻く社会・文化・環境に対する認識を深め、主体的・積極的に考え行動し、よりよい社会・人生を築く人となるための視座を獲得することを目標とする。また2年後期に作成する論文のテーマを見つける一助とする。総じて国際的にも通用する豊かな教養を身につけた人になることを目指す。

【履修注意】

授業への積極的参加および毎回の課題提出は、学修上不可欠である。また、遅刻、居眠り、欠席は厳に慎まなければならない。

【評価方法】

授業への参加、レポート、試験などによる総合評価で行う。全出席が望ましい。

再試験対象者の条件：総合評価が40点以上60点未満であること。

【試験について】

(「評価方法」参照)

【予習・復習】

授業の復習をしっかりとすること。

【教科書】

購入教科書なし。プリントを配布する。

【参考書】

【その他の注意事項】

講義は自分づくりゼミ担当教員ほかオムニバスで実施する。項目・内容は若干変更される可能性あり。

※TBA=後日発表 (To Be Announced)

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	自分づくりゼミⅡの概要	オリエンテーション、ポートフォリオ、履修確認等
2	【グローバル化時代・異文化・自分づくり】 今、経営学部で学ぶということ(学部長:盧 聡明)	
3	発展学習(1)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
4	【グローバル化時代・異文化・自分づくり】 モンゴル—遊牧民の社会と暮らし(松原隆治)	遊牧、土地私有制、持続可能性、ゲル地区
5	発展学習(2)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
6	【グローバル化時代・異文化・自分づくり】 (TBA)(外部講師)	(TBA)
7	発展学習(3)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
8	【日本再発見】 日本の国際協力(伊藤春子)	ODA、日本語教育、ASEAN
9	発展学習(4)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
10	【日本再発見】 江戸時代の数学(田中信幸)	和算、算額、遺題継承
11	発展学習(5)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
12	【日本再発見】 (TBA)	(TBA)
13	発展学習(6)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
14	【経営学部・自分づくり】 フィールドワーク説明会(高崎善幸)	フィールドワークの概要・方法・意義、フィールド紹介
15	【経営学部・自分づくり】 コース選択説明会	各コース・ゼミナールの内容確認、コース決定
16	総まとめ	7回のテーマについて考察